

平成21年12月期 第3四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の平成21年12月期第3四半期（平成21年1月1日から平成21年9月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【第3四半期】（9月30日に終了した3ヶ月間）

	平成20年12月期 第3四半期	平成21年12月期 第3四半期	増減率	
	百万円	百万円	%	
売上高	985,989	774,324	△	21.5
営業利益	129,266	59,989	△	53.6
税引前四半期純利益	124,989	63,548	△	49.2
四半期純利益 （キヤノン(株)に帰属）	83,041	36,734	△	55.8
	円	円	%	
1株当たり四半期純利益 （キヤノン(株)に帰属）：				
基本的	65.91	29.76	△	54.8
希薄化後	65.91	29.76	△	54.8

【9ヶ月通算】（9月30日に終了した9ヶ月間）

	平成20年12月期 9ヶ月通算	平成21年12月期 9ヶ月通算	増減率		平成21年12月期 年間予想	対前期 増減率
	百万円	百万円	%		百万円	%
売上高	3,099,421	2,255,143	△	27.2	3,200,000	△ 21.8
営業利益	460,249	124,927	△	72.9	190,000	△ 61.7
税引前四半期純利益	464,234	121,434	△	73.8	180,000	△ 62.6
四半期純利益 （キヤノン(株)に帰属）	297,526	70,083	△	76.4	110,000	△ 64.4
	円	円	%		円	%
1株当たり四半期純利益 （キヤノン(株)に帰属）：						
基本的	236.02	56.77	△	75.9	89.11	△ 63.8
希薄化後	236.00	56.77	△	75.9	-	-

	平成20年12月期 （平成20年12月31日現在）	平成21年12月期 （平成21年9月30日現在）	増減率	
	百万円	百万円	%	
総資産	3,969,934	3,702,124	△	6.7
	百万円	百万円	%	
株主資本	2,659,792	2,615,267	△	1.7

(注) 1. 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。

2. 平成21年第1四半期より、四半期純利益は、米国財務会計基準審議会会計基準書810「連結」（旧 財務会計基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分-ARB第51号の改訂」）の適用により四半期純利益（キヤノン(株)に帰属）に名称を変更しております。

平成21年12月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕

平成21年10月27日

上場会社名 キヤノン株式会社

上場取引所 東大名札福

コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理本部長 (氏名) 大澤 正宏

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

TEL 03-3758-2111

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		四半期純利益 (キヤノン(株)に帰属)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	2,255,143	△27.2	124,927	△72.9	121,434	△73.8	70,083	△76.4
20年12月期第3四半期	3,099,421	△3.7	460,249	△18.3	464,234	△18.3	297,526	△17.5

	基本的1株当たり四半期純利益 (キヤノン(株)に帰属)	希薄化後1株当たり四半期純利益 (キヤノン(株)に帰属)
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	56.77	56.77
20年12月期第3四半期	236.02	236.00

(注)平成21年第1四半期より、四半期純利益は、米財務会計基準審議会会計基準書810「連結」(旧「財務会計基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分—ARB第51号の改訂」)の適用により四半期純利益(キヤノン(株)に帰属)に名称を変更しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	3,702,124	2,615,267	70.6	2,118.52
20年12月期	3,969,934	2,659,792	67.0	2,154.57

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	55.00	—	55.00	110.00
21年12月期	—	55.00	—	—	—
21年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成21年12月期の1株当たり期末配当金については未定です。

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益 (キヤノン(株)に帰属)		1株当たり当期 純利益(キヤノ ン(株)に帰属)
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200,000	△21.8	190,000	△61.7	180,000	△62.6	110,000	△64.4	89.11

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う子会社の異動) 無
新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、15ページ「2. 四半期連結財務諸表 (8)四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第3四半期 1,333,763,464株 20年12月期 1,333,763,464株

② 期末自己株式数 21年12月期第3四半期 99,285,099株 20年12月期 99,275,245株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第3四半期 1,234,483,430株 20年12月期第3四半期 1,260,593,477株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

尚、本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、6ページ「1. 経営成績及び財務状態 (4)通期の見通し」をご覧ください。

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

平成21年第3四半期の世界経済は、各国の景気対策などの効果も現れはじめ、最悪期を脱しつつあります。米国、欧州や日本など先進諸国では、景気対策の個人消費への波及や輸出の持ち直しなど反転の兆しも見られましたが、厳しい雇用情勢が続くなど先行き不透明感の払拭には至っていません。また、アジアでも中国やインドは、景気対策を背景とした個人消費の拡大により底堅い成長を維持しました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィスイメージング機器市場では各地域でネットワーク複合機の需要が減少し、モノクロ機、カラー機ともに低調に推移しました。コンピュータ周辺機器市場では、レーザビームプリンタは需要の低迷が続き、前年同期の水準を下回りましたが、減少幅は縮小しつつあります。インクジェットプリンタについても、依然、単機能機、複合機ともに需要が停滞し、前年同期の市場規模を割り込んでおりますが、徐々に回復し始めました。カメラ市場ではデジタル一眼レフカメラの需要は底堅く推移する一方、コンパクトデジタルカメラは需要の停滞と販売価格の下落が続きました。また、光学機器市場では、半導体用露光装置の需要減退が続いたものの、液晶用露光装置の需要については回復の兆しも見られました。当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルが前年同期比約14円円高の93.46円、ユーロが前年同期比約28円円高の133.60円となりました。

当四半期の売上高は、個人向けのカメラやインクジェットプリンタなどは下げ止まりの傾向が鮮明になってきたものの、オフィス機器などの販売数量は前四半期に続いて落ち込んだことに加え、大幅な円高の影響も受けたことから、前年同期より21.5%減の7,743億円となり、当四半期累計では27.2%減の2兆2,551億円となりました。売上総利益率は、新製品投入や継続的なコストダウン活動などにより引き続き改善に努めましたが、円高や販売数量の落ち込みなどの影響が大きく、3.1ポイント低下し45.1%となり、当四半期累計でも44.1%となりました。これに伴い、売上総利益は26.5%減の3,493億円となり、当四半期累計では34.5%減の9,936億円となりました。営業費用は、グループを挙げた徹底的な削減活動の継続により16.4%減少しましたが、営業利益は53.6%減の600億円となり、当四半期累計では72.9%減の1,249億円となりました。当四半期の減益率は、第1四半期、第2四半期と比較して大幅に縮小しました。営業外収益及び費用は、為替差損益などにより78億円好転しました。この結果、税引前四半期純利益は49.2%減の635億円、当四半期累計では73.8%減の1,214億円となり、四半期純利益（キヤノン(株)に帰属）は55.8%減の367億円、当四半期累計では76.4%減の701億円となりました。

基本的1株当たり四半期純利益（キヤノン(株)に帰属）は、前年同期に比べ36円15銭減の29円76銭、当四半期累計では、179円25銭減の56円77銭となりました。

(2) 製品事業別の状況

当四半期の業績を製品事業別に概観しますと、事務機事業では経済環境の悪化に伴いオフィス機器の需要が全般的に低い水準に留まりました。オフィスイメージング機器は、デジタル商業印刷用プリンタが新興市場において好調を維持しましたが、各地域で引き続きネットワーク複合機の販売が低迷し、円高の影響も加わったことから当四半期が28.0%、当四半期累計が30.0%の減収となりました。コンピュータ周辺機器においては、レーザビームプリンタは、流通在庫の適正化には目処がついたものの、販売が前年同期より大きく落ち込んだことに円高の影響も受け、当四半期が26.8%、当四半期累計が35.1%の減収となりました。インクジェットプリンタは、市場全体が停滞する中で米州やアジアでの販売が好調に推移したことなどから販売台数は前年同期比で増加しましたが、円高の影響などにより、当四半期が10.1%、当四半期累計が17.7%の減収となりました。この結果、コンピュータ周辺機器全体では、当四半期が22.7%、当四半期累計が30.7%の減収となりました。また、ビジネス情報機器は、国内でPCの販売の減少などにより当四半期が23.1%、当四半期累計が21.0%の減収となりました。これらの結果、事務機事業の売上高は当四半期が24.9%減の4,888億円、当四半期累計が30.1%減の1兆4,264億円となり、営業利益は、売上高の減少に伴い売上総利益が大きく減少したことなどから、当四半期が45.5%減の730億円、当四半期累計が57.2%減の1,872億円となりました。

カメラ事業においては、デジタル一眼レフカメラは、高画質・普及型モデルのEOS Kiss X3やハイアマチュア向けのEOS 5D Mark IIなどの販売が引き続き堅調に推移し、販売数量を伸ばしました。コンパクトデジタルカメラでは、IXYシリーズ2機種、PowerShotシリーズ4機種の新製品群が市場で良好に受入れられたものの、全体としては市況低迷の影響を受け販売数量は減少しました。円高の影響も加わり、カメラ事業全体の売上高は、当四半期が8.3%減の2,290億円、当四半期累計が17.8%減の6,406億円となり、営業利益は、売上高は減少したものの高付加価値製品の比率上昇や営業費用節減の効果などにより、当四半期が5.5%増の476億円、当四半期累計では40.3%減の942億円となりました。

光学機器及びその他事業については、半導体用露光装置がメモリー市況の著しい悪化により低迷したことに加え、液晶用露光装置もパネルメーカーが設備投資を手控えていた影響を受け、売上高は当四半期が33.7%減の565億円、当四半期累計が32.9%減の1,881億円となり、営業利益は、売上高が大きく減少したことなどから、当四半期が196億円の赤字、当四半期累計が374億円の赤字となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当四半期累計の営業キャッシュ・フローは、棚卸資産の削減が進みましたが、減益などの影響により前年同期から609億円減少し、3,745億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、設備投資を新製品対応やコストダウンなどを目的としたものに絞り込んだことで、前年同期から994億円減少し、2,862億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期から385億円好転し、883億円の黒字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、1,358億円の配当の支払いなどにより、1,414億円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前期末から455億円減少し6,337億円となりました。

(4) 通期の見通し

第4四半期の世界経済を展望しますと、昨年来の世界同時不況に対して各国が講じた様々な景気対策や金融政策の効果が現われ、一部の先行指標に下げ止まりの兆しなど明るい材料も見え始めました。一方では先進各国での雇用情勢の悪化など、景気の先行きには不透明な面があり、世界経済の本格的な復調にはなお時間がかかり、期末から翌年に向けての回復も緩やかなものになると思われます。

当社関連市場においては、ネットワーク複合機やレーザビームプリンタなど、オフィス機器の需要は底入れしつつあるものの、依然として厳しい状況が続くものと想定されます。コンパクトデジタルカメラは、景気悪化に伴う需要の停滞は今しばらく継続するものと予想されますが、デジタル一眼レフカメラは堅調な実需を維持するものと思われます。また、インクジェットプリンタも回復に向かい始めるものと思われます。半導体用露光装置は、デバイスメーカーの投資計画の見直しにより、来期以降の緩やかな市況回復が見込まれ、液晶用露光装置につきましても、液晶パネルメーカーの増産体制強化により、来期以降は需要が増加するものと予想されます。

通期の業績見通しの前提となる第4四半期の為替レートにつきましては、主要国の金利情勢や経済の先行きなど不透明な状況が続くものと想定されますが、米ドルは前年同期比で約6円円高の1米ドル90円、ユーロについては前年同期比で約4円の円安の1ユーロ130円を想定しております。通期の業績見通しは、この為替レートを前提として当四半期までの業績に直近の見通しなどを加味し、売上高3兆2,000億円、営業利益1,900億円、税引前当期純利益1,800億円及び当期純利益(キヤノン(株)に帰属)1,100億円と、すべて前回公表を据え置いております。

【連結業績予想】

通期(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C)/C
売上高	3,200,000	3,200,000	0	4,094,161	△21.8%
営業利益	190,000	190,000	0	496,074	△61.7%
税引前当期純利益	180,000	180,000	0	481,147	△62.6%
当期純利益 (キヤノン(株)に帰属)	110,000	110,000	0	309,148	△64.4%

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		平成20年12月期 (平成20年12月31日現在)	平成21年12月期 (平成21年9月30日現在)	増 減
資 産	流 動 資 産	(2,064,848)	(1,844,797)	(△220,051)
	現金及び現金同等物	679,196	633,656	△45,540
	短期投資	7,651	26,875	19,224
	売上債権	595,422	491,848	△103,574
	たな卸資産	506,919	426,934	△79,985
	前払費用及びその他の流動資産	275,660	265,484	△10,176
	固 定 資 産	(1,905,086)	(1,857,327)	(△47,759)
	長期債権	14,752	14,968	216
	投資資産	88,825	90,669	1,844
	有形固定資産	1,357,186	1,306,214	△50,972
	無形固定資産	119,140	122,034	2,894
	その他の資産	325,183	323,442	△1,741
	資 産 合 計	3,969,934	3,702,124	△267,810
負 債 及 び 純 資 産	流 動 負 債	(944,000)	(724,272)	(△219,728)
	短期借入金及び1年以内に返済する長期債務	5,540	4,997	△543
	買入債務	406,746	316,068	△90,678
	未払法人税等	69,961	32,834	△37,127
	未払費用	277,117	260,542	△16,575
	その他の流動負債	184,636	109,831	△74,805
	固 定 負 債	(174,952)	(172,947)	(△2,005)
	長期債務	8,423	5,837	△2,586
	未払退職及び年金費用	110,784	113,068	2,284
	その他の固定負債	55,745	54,042	△1,703
	負 債 合 計	(1,118,952)	(897,219)	(△221,733)
	株 主 資 本	(2,659,792)	(2,615,267)	(△44,525)
	資 本 金	174,762	174,762	-
	資 本 剰 余 金	403,790	404,113	323
	利益剰余金合計	(2,930,282)	(2,864,561)	(△65,721)
	利益準備金	53,706	54,483	777
	その他の利益剰余金	2,876,576	2,810,078	△66,498
その他の包括利益(損失)累計額	△292,820	△271,927	20,893	
自 己 株 式	△556,222	△556,242	△20	
非 支 配 持 分	191,190	189,638	△1,552	
純 資 産 合 計	(2,850,982)	(2,804,905)	(△46,077)	
負 債 及 び 純 資 産 合 計	3,969,934	3,702,124	△267,810	

平成20年12月31日

平成21年9月30日

(注) 1. 貸倒引当金	9,318	10,382
2. 減価償却累計額	1,635,601	1,788,665
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	△235,968	△217,698
未実現有価証券評価損益	1,135	4,169
金融派生商品損益	1,493	2,403
年金債務調整額	△59,480	△60,801

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年7月1日～ 平成21年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	
売 上 高	985,989	100.0	774,324	100.0	△211,665
売 上 原 価	510,833	51.8	425,001	54.9	△85,832
売 上 総 利 益	475,156	48.2	349,323	45.1	△125,833
営 業 費 用					
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	259,219	26.3	215,607	27.9	△43,612
研 究 開 発 費	86,671	8.8	73,727	9.5	△12,944
計	345,890	35.1	289,334	37.4	△56,556
営 業 利 益	129,266	13.1	59,989	7.7	△69,277
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,627		970		△3,657
支 払 利 息	△10		△20		△10
そ の 他 一 純 額	△8,894		2,609		11,503
計	△4,277	△0.4	3,559	0.5	7,836
税 引 前 四 半 期 純 利 益	124,989	12.7	63,548	8.2	△61,441
法 人 税 等	39,634	4.0	24,604	3.2	△15,030
非 支 配 持 分 控 除 前 益	85,355	8.7	38,944	5.0	△46,411
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	2,314	0.3	2,210	0.3	△104
四 半 期 純 利 益 (キヤノン(株)に帰属)	83,041	8.4	36,734	4.7	△46,307

(注) 平成20年12月期第3四半期連結会計期間及び平成21年12月期第3四半期連結会計期間の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ18,500百万円(増加)、2,845百万円(増加)となります。

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年1月1日～ 平成21年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	
売 上 高	3,099,421	100.0	2,255,143	100.0	△844,278
売 上 原 価	1,582,810	51.1	1,261,541	55.9	△321,269
売 上 総 利 益	1,516,611	48.9	993,602	44.1	△523,009
営 業 費 用					
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	794,228	25.6	641,342	28.5	△152,886
研 究 開 発 費	262,134	8.5	227,333	10.1	△34,801
計	1,056,362	34.1	868,675	38.6	△187,687
営 業 利 益	460,249	14.8	124,927	5.5	△335,322
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受 取 利 息 及 び 配 当 金	15,593		3,761		△11,832
支 払 利 息	△673		△241		432
そ の 他 一 純 額	△10,935		△7,013		3,922
計	3,985	0.2	△3,493	△0.1	△7,478
税 引 前 四 半 期 純 利 益	464,234	15.0	121,434	5.4	△342,800
法 人 税 等	156,972	5.1	48,709	2.2	△108,263
非 支 配 持 分 控 除 前 益	307,262	9.9	72,725	3.2	△234,537
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	9,736	0.3	2,642	0.1	△7,094
四 半 期 純 利 益 (キヤノン(株)に帰属)	297,526	9.6	70,083	3.1	△227,443

(注) 平成20年12月期第3四半期連結累計期間及び平成21年12月期第3四半期連結累計期間の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ185,966百万円(増加)、94,118百万円(増加)となります。

(3) 四半期連結売上高明細表

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年7月1日～ 平成21年9月30日)		平成21年12月期 平成20年12月期 %
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	
事 務 機	651,002	66	488,761	63	75.1
オフィスイメージング機器	269,816	27	194,331	25	72.0
コンピュータ周辺機器	360,649	37	278,629	36	77.3
ビジネス情報機器	20,537	2	15,801	2	76.9
カ メ ラ	249,774	25	229,032	30	91.7
光学機器及びその他	85,213	9	56,531	7	66.3
合 計	985,989	100	774,324	100	78.5
国 内	196,971	20	161,863	21	82.2
海 外	789,018	80	612,461	79	77.6
米 州	286,120	29	217,512	28	76.0
欧 州	316,655	32	237,452	31	75.0
そ の 他	186,243	19	157,497	20	84.6

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年1月1日～ 平成21年9月30日)		平成21年12月期 平成20年12月期 %
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	
事 務 機	2,039,996	66	1,426,356	63	69.9
オフィスイメージング機器	868,915	28	608,197	27	70.0
コンピュータ周辺機器	1,103,810	36	765,014	34	69.3
ビジネス情報機器	67,271	2	53,145	2	79.0
カ メ ラ	779,185	25	640,637	28	82.2
光学機器及びその他	280,240	9	188,150	9	67.1
合 計	3,099,421	100	2,255,143	100	72.8
国 内	643,570	21	504,745	22	78.4
海 外	2,455,851	79	1,750,398	78	71.3
米 州	871,569	28	619,372	28	71.1
欧 州	1,033,279	33	686,627	30	66.5
そ の 他	551,003	18	444,399	20	80.7

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

事務機：オフィスイメージング機器：オフィスネットワーク複合機、カラーネットワーク複合機、パーソナル複合機、
オフィス複写機、カラー複写機、パーソナル複写機

コンピュータ周辺機器：レーザービームプリンタ、インクジェット複合機、単機能インクジェットプリンタ、イメージスキャナ

ビジネス情報機器：コンピュータ、ハンディターミナル、ドキュメントスキャナ、電卓

カメラ：デジタル一眼レフカメラ、コンパクトデジタルカメラ、交換レンズ、デジタルビデオカメラ

光学機器及びその他：半導体用露光装置、液晶用露光装置、放送局用テレビレンズ、医療画像記録機器、大判プリンタ、
磁気ヘッド、マイクロモータ

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国 / 欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ / その他：アジア、中国、オセアニア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)	平成21年12月期 (平成21年1月1日～ 平成21年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
非支配持分控除前四半期純利益	307,262	72,725
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	252,911	234,528
固定資産売却損	4,699	2,854
法人税等繰延税額	△1,908	10,244
売上債権の減少	133,864	105,239
たな卸資産の減少 (△増加)	△122,385	87,088
買入債務の増加 (△減少)	27,491	△89,518
未払法人税等の減少	△89,298	△38,160
未払費用の減少	△23,499	△20,647
未払(前払)退職及び年金費用の増加 (△減少)	△7,059	2,120
その他－純額	△46,643	8,054
営業活動によるキャッシュ・フロー	435,435	374,527
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△342,830	△261,890
固定資産売却額	4,556	8,529
売却可能有価証券購入額	△7,206	△324
売却可能有価証券売却額及び償還額	4,062	437
満期保有目的有価証券償還額	10,000	—
定期預金の減少 (△増加)	4,929	△17,813
子会社買収額 (取得現金控除後)	△4,397	△2,979
投資による支払額	△45,276	△13,959
その他－純額	△9,461	1,765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385,623	△286,234
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	6,510	2,736
長期債務の返済額	△14,875	△4,686
短期借入金の減少	△2,630	△174
配当金の支払額	△145,024	△135,793
自己株式取得－純額	△19,902	△31
その他－純額	△16,052	△3,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191,973	△141,381
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△64,983	7,548
現金及び現金同等物の純増減額	△207,144	△45,540
現金及び現金同等物の期首残高	944,463	679,196
現金及び現金同等物の期末残高	737,319	633,656

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年7月1日～ 平成21年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	651,002		488,761		△162,241	△24.9
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	651,002	100.0	488,761	100.0	△162,241	△24.9
	2. 営業費用	516,982	79.4	415,764	85.1	△101,218	△19.6
	営業利益	134,020	20.6	72,997	14.9	△61,023	△45.5
カメラ	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	249,774		229,032		△20,742	△8.3
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	249,774	100.0	229,032	100.0	△20,742	△8.3
	2. 営業費用	204,686	81.9	181,446	79.2	△23,240	△11.4
	営業利益	45,088	18.1	47,586	20.8	2,498	5.5
光学機器 及びその他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	85,213		56,531		△28,682	△33.7
	2) セグメント間	61,447		49,670		△11,777	△19.2
	計	146,660	100.0	106,201	100.0	△40,459	△27.6
	2. 営業費用	143,206	97.6	125,833	118.5	△17,373	△12.1
	営業利益	3,454	2.4	△19,632	△18.5	△23,086	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△61,447		△49,670		11,777	—
	計	△61,447	—	△49,670	—	11,777	—
	2. 営業費用	△8,151	—	△8,708	—	△557	—
	営業利益	△53,296	—	△40,962	—	12,334	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	985,989		774,324		△211,665	△21.5
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	985,989	100.0	774,324	100.0	△211,665	△21.5
	2. 営業費用	856,723	86.9	714,335	92.3	△142,388	△16.6
	営業利益	129,266	13.1	59,989	7.7	△69,277	△53.6

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成20年12月期第3四半期連結会計期間及び平成21年12月期第3四半期連結会計期間においてそれぞれ52,608百万円、40,962百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

【第3四半期連結累計期間】（9月30日に終了した9ヶ月間）

（単位 百万円）

		平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年1月1日～ 平成21年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	2,039,996		1,426,356		△613,640	△30.1
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	2,039,996	100.0	1,426,356	100.0	△613,640	△30.1
	2. 営業費用	1,602,938	78.6	1,239,203	86.9	△363,735	△22.7
	営業利益	437,058	21.4	187,153	13.1	△249,905	△57.2
カメラ	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	779,185		640,637		△138,548	△17.8
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	779,185	100.0	640,637	100.0	△138,548	△17.8
	2. 営業費用	621,512	79.8	546,441	85.3	△75,071	△12.1
	営業利益	157,673	20.2	94,196	14.7	△63,477	△40.3
光学機器 及びその他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	280,240		188,150		△92,090	△32.9
	2) セグメント間	183,364		139,354		△44,010	△24.0
	計	463,604	100.0	327,504	100.0	△136,100	△29.4
	2. 営業費用	454,633	98.1	364,902	111.4	△89,731	△19.7
	営業利益	8,971	1.9	△37,398	△11.4	△46,369	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△183,364		△139,354		44,010	—
	計	△183,364	—	△139,354	—	44,010	—
	2. 営業費用	△39,911	—	△20,330	—	19,581	—
	営業利益	△143,453	—	△119,024	—	24,429	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	3,099,421		2,255,143		△844,278	△27.2
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	3,099,421	100.0	2,255,143	100.0	△844,278	△27.2
	2. 営業費用	2,639,172	85.2	2,130,216	94.5	△508,956	△19.3
	営業利益	460,249	14.8	124,927	5.5	△335,322	△72.9

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成20年12月期第3四半期連結累計期間及び平成21年12月期第3四半期連結累計期間においてそれぞれ142,445百万円、119,024百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

② 所在地別セグメント情報

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		(参考)		平成21年12月期		(参考)	
		平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年7月1日～ 平成21年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
日 本	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	226,121		183,622		△42,499	△18.8
	2) セグメント間	632,107		455,645		△176,462	△27.9
	計	858,228	100.0	639,267	100.0	△218,961	△25.5
	2. 営業費用	676,201	78.8	556,601	87.1	△119,600	△17.7
	営業利益	182,027	21.2	82,666	12.9	△99,361	△54.6
米 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	283,487		211,600		△71,887	△25.4
	2) セグメント間	1,165		△94		△1,259	—
	計	284,652	100.0	211,506	100.0	△73,146	△25.7
	2. 営業費用	286,573	100.7	206,860	97.8	△79,713	△27.8
	営業利益	△1,921	△0.7	4,646	2.2	6,567	—
欧 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	316,101		236,775		△79,326	△25.1
	2) セグメント間	1,125		1,295		170	15.1
	計	317,226	100.0	238,070	100.0	△79,156	△25.0
	2. 営業費用	316,132	99.7	230,792	96.9	△85,340	△27.0
	営業利益	1,094	0.3	7,278	3.1	6,184	565.3
その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	160,280		142,327		△17,953	△11.2
	2) セグメント間	146,600		160,266		13,666	9.3
	計	306,880	100.0	302,593	100.0	△4,287	△1.4
	2. 営業費用	293,380	95.6	288,765	95.4	△4,615	△1.6
	営業利益	13,500	4.4	13,828	4.6	328	2.4
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△780,997		△617,112		163,885	—
	計	△780,997	—	△617,112	—	163,885	—
	2. 営業費用	△715,563	—	△568,683	—	146,880	—
	営業利益	△65,434	—	△48,429	—	17,005	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	985,989		774,324		△211,665	△21.5
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	985,989	100.0	774,324	100.0	△211,665	△21.5
	2. 営業費用	856,723	86.9	714,335	92.3	△142,388	△16.6
	営業利益	129,266	13.1	59,989	7.7	△69,277	△53.6

(注) 1. 国又は地域の区分方法は地域的近接度によっております。

2. 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成20年12月期第3四半期連結会計期間及び平成21年12月期第3四半期連結会計期間においてそれぞれ52,608百万円、40,962百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

【第3四半期連結累計期間】（9月30日に終了した9ヶ月間）

（単位 百万円）

		平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		平成21年12月期 (平成21年1月1日～ 平成21年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
日 本	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	727,995		599,823		△128,172	△17.6
	2) セグメント間	1,825,711		1,175,120		△650,591	△35.6
	計	2,553,706	100.0	1,774,943	100.0	△778,763	△30.5
	2. 営業費用	2,006,853	78.6	1,586,340	89.4	△420,513	△21.0
	営業利益	546,853	21.4	188,603	10.6	△358,250	△65.5
米 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	864,796		602,836		△261,960	△30.3
	2) セグメント間	2,863		871		△1,992	△69.6
	計	867,659	100.0	603,707	100.0	△263,952	△30.4
	2. 営業費用	857,108	98.8	597,292	98.9	△259,816	△30.3
	営業利益	10,551	1.2	6,415	1.1	△4,136	△39.2
欧 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,031,817		684,387		△347,430	△33.7
	2) セグメント間	3,503		2,232		△1,271	△36.3
	計	1,035,320	100.0	686,619	100.0	△348,701	△33.7
	2. 営業費用	1,017,045	98.2	665,856	97.0	△351,189	△34.5
	営業利益	18,275	1.8	20,763	3.0	2,488	13.6
その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	474,813		368,097		△106,716	△22.5
	2) セグメント間	533,113		368,561		△164,552	△30.9
	計	1,007,926	100.0	736,658	100.0	△271,268	△26.9
	2. 営業費用	967,827	96.0	709,348	96.3	△258,479	△26.7
	営業利益	40,099	4.0	27,310	3.7	△12,789	△31.9
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△2,365,190		△1,546,784		818,406	—
	計	△2,365,190	—	△1,546,784	—	818,406	—
	2. 営業費用	△2,209,661	—	△1,428,620	—	781,041	—
	営業利益	△155,529	—	△118,164	—	37,365	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	3,099,421		2,255,143		△844,278	△27.2
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	3,099,421	100.0	2,255,143	100.0	△844,278	△27.2
	2. 営業費用	2,639,172	85.2	2,130,216	94.5	△508,956	△19.3
	営業利益	460,249	14.8	124,927	5.5	△335,322	△72.9

(注) 1. 国又は地域の区分方法は地域的近接度によっております。

2. 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成20年12月期第3四半期連結累計期間及び平成21年12月期第3四半期連結累計期間においてそれぞれ142,445百万円、119,024百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	平成20年12月期 (平成20年12月31日現在)	平成21年12月期 (平成21年9月30日現在)	増	減
連結子会社数	245	240		△5
持分法適用関連会社数	18	15		△3
合計	263	255		△8

2. 異動状況

連結子会社 新規： 10社 除外： 15社
持分法適用関連会社 新規： 1社 除外： 4社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)、キヤノンファインテック(株)
東証第二部：キヤノンソフトウェア(株)
大証第二部：キヤノンマシナリー(株)
JASDAQ：トッキ(株)、アジアパシフィックシステム総研(株)
大証ヘラクレス：イーシステム(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。セグメント情報については、「四半期連結財務諸表規則」に基づいて作成しており、米国財務会計基準審議会会計基準書280「セグメント報告」(旧 財務会計基準書第131号)に基づくセグメント別財務報告は行っておりません。

新会計基準

米国財務会計基準審議会会計基準書810「連結」(旧 財務会計基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分—ARB第51号の改訂」)(以下「基準書810」という。)を平成21年1月1日より開始する第1四半期から適用しております。これにより、従来、連結貸借対照表の負債の部と資本の部の中間に分類していた少数株主持分を、非支配持分として純資産の部に含めて計上しております。また、基準書810の適用により、連結損益計算書の表示科目を変更しております。基準書810の表示に関する規定は遡及的に適用され、連結キャッシュ・フロー計算書を含む過年度の連結財務諸表を組替再表示しております。

平成21年12月期 第3四半期 決算補足資料(連結)

(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

目次

	頁
1. 地域別・製品別売上高.....	補 1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補 2
3. 営業外収益及び費用.....	補 2
4. 製品別売上高構成比.....	補 3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補 3
6. 収益性.....	補 4
7. 為替影響.....	補 4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補 4
9. 研究開発費.....	補 5
10. 設備投資/減価償却費.....	補 5
11. たな卸資産.....	補 5
12. 有利子負債依存度.....	補 5
13. 海外生産比率.....	補 5
14. 従業員数.....	補 5

【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 地域別・製品別売上高

(単位 百万円)

	平成20年12月期 (2008年)			平成21年12月期 (2009年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
国内									
事務機	138,398	447,882	607,015	119,055	370,790	-	△14.0%	△17.2%	-
オフィスイメージング機器	87,598	281,928	370,901	70,708	218,652	-	△19.3%	△22.4%	-
コンピュータ周辺機器	38,929	125,514	184,945	38,755	118,493	-	△0.4%	△5.6%	-
ビジネス情報機器	11,871	40,440	51,169	9,592	33,645	-	△19.2%	△16.8%	-
カメラ	33,055	100,687	136,791	28,030	79,176	-	△15.2%	△21.4%	-
光学機器及びその他	25,518	95,001	124,474	14,778	54,779	-	△42.1%	△42.3%	-
合計	196,971	643,570	868,280	161,863	504,745	706,900	△17.8%	△21.6%	△18.6%
海外									
事務機	512,604	1,592,114	2,053,004	369,706	1,055,566	-	△27.9%	△33.7%	-
オフィスイメージング機器	182,218	586,987	748,622	123,623	389,545	-	△32.2%	△33.6%	-
コンピュータ周辺機器	321,720	978,296	1,269,823	239,874	646,521	-	△25.4%	△33.9%	-
ビジネス情報機器	8,666	26,831	34,559	6,209	19,500	-	△28.4%	△27.3%	-
カメラ	216,719	678,498	905,156	201,002	561,461	-	△7.3%	△17.2%	-
光学機器及びその他	59,695	185,239	267,721	41,753	133,371	-	△30.1%	△28.0%	-
合計	789,018	2,455,851	3,225,881	612,461	1,750,398	2,493,100	△22.4%	△28.7%	△22.7%
米州									
事務機	196,036	587,150	759,864	141,990	397,236	-	△27.6%	△32.3%	-
オフィスイメージング機器	72,804	224,702	287,319	43,010	136,496	-	△40.9%	△39.3%	-
コンピュータ周辺機器	119,360	350,506	457,816	95,972	251,901	-	△19.6%	△28.1%	-
ビジネス情報機器	3,872	11,942	14,729	3,008	8,839	-	△22.3%	△26.0%	-
カメラ	74,971	242,485	339,141	63,352	184,626	-	△15.5%	△23.9%	-
光学機器及びその他	15,113	41,934	55,566	12,170	37,510	-	△19.5%	△10.5%	-
合計	286,120	871,569	1,154,571	217,512	619,372	890,100	△24.0%	△28.9%	△22.9%
欧州									
事務機	231,460	746,845	964,782	163,368	472,371	-	△29.4%	△36.8%	-
オフィスイメージング機器	84,121	285,181	364,288	60,330	194,686	-	△28.3%	△31.7%	-
コンピュータ周辺機器	143,541	449,644	584,247	100,422	268,834	-	△30.0%	△40.2%	-
ビジネス情報機器	3,798	12,020	16,247	2,616	8,851	-	△31.1%	△26.4%	-
カメラ	75,444	254,860	333,069	67,667	193,302	-	△10.3%	△24.2%	-
光学機器及びその他	9,751	31,574	43,549	6,417	20,954	-	△34.2%	△33.6%	-
合計	316,655	1,033,279	1,341,400	237,452	686,627	999,400	△25.0%	△33.5%	△25.5%
その他									
事務機	85,108	258,119	328,358	64,348	185,959	-	△24.4%	△28.0%	-
オフィスイメージング機器	25,293	77,104	97,015	20,283	58,363	-	△19.8%	△24.3%	-
コンピュータ周辺機器	58,819	178,146	227,760	43,480	125,786	-	△26.1%	△29.4%	-
ビジネス情報機器	996	2,869	3,583	585	1,810	-	△41.3%	△36.9%	-
カメラ	66,304	181,153	232,946	69,983	183,533	-	+5.5%	+1.3%	-
光学機器及びその他	34,831	111,731	168,606	23,166	74,907	-	△33.5%	△33.0%	-
合計	186,243	551,003	729,910	157,497	444,399	603,600	△15.4%	△19.3%	△17.3%
合計									
事務機	651,002	2,039,996	2,660,019	488,761	1,426,356	2,034,800	△24.9%	△30.1%	△23.5%
オフィスイメージング機器	269,816	868,915	1,119,523	194,331	608,197	833,300	△28.0%	△30.0%	△25.6%
コンピュータ周辺機器	360,649	1,103,810	1,454,768	278,629	765,014	1,127,700	△22.7%	△30.7%	△22.5%
ビジネス情報機器	20,537	67,271	85,728	15,801	53,145	73,800	△23.1%	△21.0%	△13.9%
カメラ	249,774	779,185	1,041,947	229,032	640,637	917,700	△8.3%	△17.8%	△11.9%
光学機器及びその他	85,213	280,240	392,195	56,531	188,150	247,500	△33.7%	△32.9%	△36.9%
合計	985,989	3,099,421	4,094,161	774,324	2,255,143	3,200,000	△21.5%	△27.2%	△21.8%

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	平成20年12月期 (2008年)			平成21年12月期 (2009年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
事務機									
外部顧客に対する売上高	651,002	2,039,996	2,660,019	488,761	1,426,356	2,034,800	△24.9%	△30.1%	△23.5%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	651,002	2,039,996	2,660,019	488,761	1,426,356	2,034,800	△24.9%	△30.1%	△23.5%
営業利益	134,020	437,058	544,644	72,997	187,153	279,600	△45.5%	△57.2%	△48.7%
営業利益率	20.6%	21.4%	20.5%	14.9%	13.1%	13.7%	-	-	-
カメラ									
外部顧客に対する売上高	249,774	779,185	1,041,947	229,032	640,637	917,700	△8.3%	△17.8%	△11.9%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	249,774	779,185	1,041,947	229,032	640,637	917,700	△8.3%	△17.8%	△11.9%
営業利益	45,088	157,673	187,787	47,586	94,196	124,500	+5.5%	△40.3%	△33.7%
営業利益率	18.1%	20.2%	18.0%	20.8%	14.7%	13.6%	-	-	-
光学機器及びその他									
外部顧客に対する売上高	85,213	280,240	392,195	56,531	188,150	247,500	△33.7%	△32.9%	△36.9%
セグメント間の内部売上高	61,447	183,364	235,690	49,670	139,354	176,400	△19.2%	△24.0%	△25.2%
売上高 計	146,660	463,604	627,885	106,201	327,504	423,900	△27.6%	△29.4%	△32.5%
営業利益	3,454	8,971	△45,490	△19,632	△37,398	△45,100	-	-	-
営業利益率	2.4%	1.9%	△7.2%	△18.5%	△11.4%	△10.6%	-	-	-
消去又は全社									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△61,447	△183,364	△235,690	△49,670	△139,354	△176,400	-	-	-
売上高 計	△61,447	△183,364	△235,690	△49,670	△139,354	△176,400	-	-	-
営業利益	△53,296	△143,453	△190,867	△40,962	△119,024	△169,000	-	-	-
連 結									
外部顧客に対する売上高	985,989	3,099,421	4,094,161	774,324	2,255,143	3,200,000	△21.5%	△27.2%	△21.8%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	985,989	3,099,421	4,094,161	774,324	2,255,143	3,200,000	△21.5%	△27.2%	△21.8%
営業利益	129,266	460,249	496,074	59,989	124,927	190,000	△53.6%	△72.9%	△61.7%
営業利益率	13.1%	14.8%	12.1%	7.7%	5.5%	5.9%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位:百万円)

	平成20年12月期 (2008年)			平成21年12月期 (2009年)			対前年同期増減		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
金融収支	4,617	14,920	18,605	950	3,520	4,300	△3,667	△11,400	△14,305
為替差損益	△9,030	△14,144	△11,212	310	△1,643	△200	+9,340	+12,501	+11,012
持分法投資損益	△509	△1,562	△20,047	△109	△12,122	△17,200	+400	△10,560	+2,847
その他	645	4,771	△2,273	2,408	6,752	3,100	+1,763	+1,981	+5,373
合計	△4,277	3,985	△14,927	3,559	△3,493	△10,000	+7,836	△7,478	+4,927

4. 製品別売上高構成比

	平成20年12月期 (2008年)			平成21年12月期 (2009年)		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
オフィスイメージング機器						
白黒複写機	41%	42%	41%	40%	40%	39%
カラー複写機	38%	37%	37%	37%	37%	38%
その他	21%	21%	22%	23%	23%	23%
コンピュータ周辺機器						
レーザビームプリンタ	75%	74%	73%	71%	70%	69%
インクジェットプリンタ	24%	25%	26%	28%	29%	30%
その他	1%	1%	1%	1%	1%	1%
ビジネス情報機器						
パーソナルコンピュータ	60%	60%	60%	62%	64%	64%
その他	40%	40%	40%	38%	36%	36%
カメラ						
デジタルカメラ	74%	74%	75%	76%	77%	79%
ビデオカメラ	10%	9%	9%	7%	7%	7%
交換レンズ他	16%	17%	16%	17%	16%	14%
光学機器及びその他						
半導体機器	35%	43%	46%	28%	32%	31%
その他	65%	57%	54%	72%	68%	69%

5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	平成21年12月期 (2009年)		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
事務機			
国内	△14.0%	△17.2%	-
海外	△15.2%	△23.1%	-
合計	△14.9%	△21.8%	△16.6%
カメラ			
国内	△15.2%	△21.4%	-
海外	+9.5%	△3.7%	-
合計	+6.2%	△6.0%	△2.6%
光学機器及びその他			
国内	△42.1%	△42.3%	-
海外	△23.6%	△22.1%	-
合計	△29.2%	△29.0%	△34.0%
合計			
国内	△17.8%	△21.6%	△18.6%
海外	△9.1%	△17.6%	△13.7%
米州	△12.6%	△21.0%	△15.3%
欧州	△10.4%	△19.3%	△14.7%
その他	△1.3%	△9.2%	△9.3%
合計	△10.8%	△18.5%	△14.7%

6. 収益性

	平成20年12月期 (2008年)		平成21年12月期 (2009年)	
	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期累計実績	年間予想
株主資本純利益率(ROE) ※キヤノン(株)に帰属	13.5%	11.1%	3.5%	4.2%
総資本純利益率(ROA) ※キヤノン(株)に帰属	9.0%	7.3%	2.4%	2.8%

7. 為替影響

(1)為替レート

(単位 円)

	平成20年12月期 (2008年)		平成21年12月期 (2009年)		
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	第4四半期予想	年間予想
円/US\$	107.61	103.23	93.46	90.00	93.34
円/Euro	161.29	151.46	133.60	130.00	129.69

(2)売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	平成21年12月期 (2009年)	
	第3四半期実績	年間予想
US\$	△508	△1,281
Euro	△350	△1,174
その他通貨	△107	△193
合計	△965	△2,648

(3)1円の変動による影響額

(単位 億円)

	平成21年12月期 (2009年)	
	第4四半期予想	
売上高への影響額		
US\$	44	
Euro	18	
営業利益への影響額		
US\$	25	
Euro	13	

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成20年12月期 (2008年)		平成21年12月期 (2009年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,837	616,684	185,826	480,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,082	△472,480	△67,902	△340,000
フリーキャッシュ・フロー	3,755	144,204	117,924	140,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107,003	△277,565	△70,021	△140,000
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△25,828	△131,906	△17,812	800
現金及び現金同等物の純増減額	△129,076	△265,267	30,091	800
現金及び現金同等物の期末残高	737,319	679,196	633,656	680,000

*平成21年12月期第1四半期より米国財務会計基準審議会会計基準書810(旧 財務会計基準書第160号)を適用していることに関連して営業キャッシュフローを合計のみの表示と致しております。

9. 研究開発費

(単位:百万円)

	平成20年12月期 (2008年)		平成21年12月期 (2009年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
事務機	28,062	123,531	24,101	-
カメラ	11,146	45,458	10,107	-
光学機器及びその他	47,463	205,036	39,519	-
合計	86,671	374,025	73,727	305,000
売上高研究開発費比率	8.8%	9.1%	9.5%	9.5%

10. 設備投資/減価償却費

(単位:百万円)

	平成20年12月期 (2008年)		平成21年12月期 (2009年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
設備投資合計	101,356	361,988	35,996	265,000
減価償却費合計	89,221	341,337	79,525	315,000

11. たな卸資産

(1)期末残高

(単位:百万円)

	平成20年12月期 (2008年)	平成21年12月期 (2009年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
事務機	234,958	203,905	△31,053
カメラ	115,852	88,569	△27,283
光学機器及びその他	156,109	134,460	△21,649
合計	506,919	426,934	△79,985

(2)回転日数

(単位:日)

	平成20年12月期 (2008年)	平成21年12月期 (2009年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
事務機	34	38	+4
カメラ	41	34	△7
光学機器及びその他	144	207	+63
合計	47	50	+3

*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	平成20年12月期 (2008年)	平成21年12月期 (2009年)	差異
	12月31日現在	9月30日現在	
有利子負債 / 総資本	0.4%	0.3%	△0.1%

13. 海外生産比率

	平成20年12月期 (2008年)	平成21年12月期 (2009年)
	年間実績	第3四半期累計実績
海外生産比率	39%	39%

14. 従業員数

(単位:人)

	平成20年12月期 (2008年)	平成21年12月期 (2009年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
国内	72,445	74,106	+1,661
海外	94,535	93,538	△997
合計	166,980	167,644	+664